

1 事業概要

事務事業名 鉛製給水管布設替事業		課名	水道課	事業No.	382	
		会計	水道事業会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始	H18	終了	R8	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画			飯田市水道ビジョン		
				飯田市水道事業経営戦略		
法令・例規等			水道法 第4条			
事業目的		対象	上水道区域内の鉛製給水管			
		意図	鉛製給水管を布設替することにより、安全安心な水道水の供給を行う			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	配水本管から量水器までにある鉛製給水管を、計画的に布設替し、安全安心な水道水の提供を行います。 1. 鉛製給水管布設替工事を単独で発注し布設替を実施しました。 2. 老朽配水本管の布設替に伴う鉛製給水管の布設替を実施しました。 3. 公道分漏水修理工事・宅内改造工事に伴う鉛製給水管の布設替を実施しました。 4. 不明管の調査を実施し、鉛管の有無を確認しました。		鉛製給水管布設替事業				118,920	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	鉛製給水管布設替	栓	1,851	1,735	752			
	調査実施により鉛管でない事が判明	栓	720	797	2,045			
30年度 決算 (千円)	予算額	125,000	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	118,920	(そ) 一般会計繰入金					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
その他		59,460						
	一般財源	59,460						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	71	3	1	2	0	0	125,000	118,920	配水及び給水費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		布設替は計画を下回りましたが、調査により鉛管でない事が判明した栓数が計画を大幅に上回り、全体では計画を超える約2,800栓の解消ができました。 実施時に所有者が不在などの理由により、事業実施済み区域内で未調査となっている箇所が課題です。							
上記の課題解決のための有効策		実施済み区域内の未調査箇所において、所有者との連絡調整の方法を検討し、より多くの鉛管解消に努めます。							
次年度に向けての取り組み		未実施区域を早期に完了するため、面的な単独布設替を実施していきます。また実施済み区域内の未調査箇所の対応について、今後の効率的な解消に向けた検討を行います。							